

3. 自然災害を学ぶ科 (2027年度)

【 火曜日 授業予定表 】

					午 前			午 後		
	回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容
1 学 期	1		7	水	①	★	①入 学 式 (大阪国際会議場)			
	2		13	火	1	地球環境①②	地球46億年の歴史と環境変化	廣野哲朗 (大阪公立大院地球学専攻地球学教授)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション	
	3	4	20	火	2	地震の謎に迫る	地震の謎 震源の物質から迫る 南海トラフ巨大地震	廣野 哲朗	コーダイオリエンテーション 終了後班役割説明	
	4		27	火	3	みんなで学ぶ地震と防災クイズ(仮)	地震や防災のこと知ってるつもりで知らなかった。クイズで楽しく学び、みんなで防災力アップ	坂手 央人 (阿武山地震・防災サイエンス理事)	自主活動	・班各担当・班長決定 各担当別会議 (代表者決定他)
	5		5	火	14	★防災まち歩き	防災まち歩きで、災害に備えるための具体的な知識を得、まちの特徴や魅力を知る AM10-12	多田裕亮 (防災士/大阪防災プロジェクト共同代表)	〃	クラス委員長決定、遠足行先検討
	6	5	18	火	15	豪雨災害	豪雨災害時に起こること、できること	川池 健司 (京都大学防災研究所教授/ラボ長)	〃	みんなで語り仲良くなろう 「経験談、趣味」
	7		25	火	16	★施設体験学習	講座と京大防災研治川オープンラボラトリー 雨水/浸水/流水階段体験学習 AM10-12	川池 健司 AM10-12	〃	班別テーマ検討
	8		8	火	7	マイタイムライ	災害から身を守る	多田裕亮 (防災士/大阪防災プロジェクト共同代表)	〃	班別テーマ検討
	9		15	火	②	★	②遠 足 (日程変更可 1学期中に実施)			
	10	6	22	火	8	⑧地域活動と防災	地域活動でつながりづくり/いつもがもしもの役に立つ/正しいラジオ体操をマスターしよう	金原美穂 (防災士/全国ラジオ体操連盟公認1級指導士)	③社会への参加活動 (準備活動) (活動事例研究)	
	12		29	火	9	★施設体験学習	地震/救護/煙・暗闇避難/消化等体験学習(調整中3/1予開始)	堺市総合防災Cor東大阪 AM10時30分から90分程度	自主活動	班別テーマ検討
	13		6	火	10	タイムライン防災 (災害時行動計画作成)	誰ひとり取り残さない地域づくりを目指し、日々のつながりが大切、災害に備え行動計画作成等ワークショップも	増田 裕子 (大阪公立大客員研究員)	〃	班別テーマ検討
	14		13	火	11	映像に学ぶ	～歴史に学ぶ減災の知恵・奈良に大仏・滋賀に琵琶湖がある理由など・・・～	木戸 崇之 (朝日放送テレビ報道局)	〃	フェスタのクラス発表テーマ内容検討
			8				夏 休 み			
2 学 期	15		14	火	12	天気図の解析	天気図解析から避難を考える	岡 雄介 (ABCテレビ気象予報士) AM10-12	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討
	16	9	21	火	13	津波	津波発生メカニズムと津波防災	重松 孝昌 (大阪公立大学理事・副学長/教授)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	17		29	水	④	★	④コーダイ健康まつり (日程・場所 未定)			
	18		5	火	14	★防災まち歩き	防災まち歩きで、災害に備えるための具体的な知識を得、まちの特徴や魅力を知る AM10-12	多田裕亮 (防災士/大阪防災プロジェクト共同代表)	自主活動	コーダイフェスタ発表準備
	19	10	19	火	15	近畿の活断層	世界各地の活断層確認できるか?大阪近郊の活断層は	廣野 哲朗	〃	コーダイフェスタ発表準備
	20		26	火	16	★断層帯を歩く	通天閣～空堀商店街～大阪城を歩く上町断層帯を歩く	廣野 哲朗	〃	コーダイフェスタ発表準備
	21		2	火	17	講義	地震の謎 震源の物質から迫る 南海トラフ巨大地震 (仮)	西村卓也 (京都大学防災研究所教授)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	22		9	火	18	災害と健康	突然の避難生活…健康への影響が出やすい避難先でも、ご自身の心や体を守る方法	神崎 初美 (兵庫医科大学看護研究科教授)	〃	コーダイフェスタ発表準備
	23	11	17	水	⑤	★	⑤コーダイフェスタ (日程・場所 未定)			
	24		30	火	19	最近の異常気象	ABCテレビ「newsおかえり」気象キャスターが語る近年の異常気象について	岡 雄介 (ABCテレビ気象予報士) AM10-12	自主活動	班別テーマ検討
	25		7	火	⑥	★	⑥社会への参加活動・・・ (仮日程; 1学期～3学期の間に活動日を1回設定)			
	26	12	14	火	20	講義	自主企画講座 (日程変更可)		自主活動	成果発表会準備
	27		21	火	21	台風災害	気候変動が台風災害に及ぼす影響、台風災害予測の不確実性など	中條 壮大 (大阪公立大院工学部/研究科准教授)	〃	成果発表会準備
冬 休 み										
3 学 期	28		11	火	22	コミュニティ-防災	いつ起こることも知れない災害に備える、地域における様々なコミュニティ防災の現状ととりくみ	生田 英輔 (大阪公立大都市防災研究教授)	自主活動	成果発表会準備
	29	1	18	火	23	★防災まち歩き	自然災害伝承碑に学ぶ関西が経験した災害①	木戸 崇之 (朝日放送テレビ報道局)	自主活動	成果発表会準備
	30		25	火	24	生活防災①	災害に備え、建物被害対策/人的被害避難行動/災害からの復旧復興	宮野 道雄 (大阪公立大学客員教授)	〃	成果発表会準備
	31		8	火	25	★防災まち歩き	自然災害伝承碑に学ぶ関西が経験した災害②	木戸 崇之 (朝日放送テレビ報道局)	自主活動	成果発表会準備
	32		15	火	26	生活防災②	日常生活事故との関わり、災害時の避難行動要支援者の個別避難計画作成)、ハザードマップの活用	宮野 道雄 (大阪公立大客員教授/AD1災害研究所)	〃	成果発表会資料まとめ
	33	2		火	27	学習成果発表会			宮野 道雄	
	34		22	火	⑦	⑦修了式				
	35		29	火	⑧	★	⑧・⑨卒 業 旅 行 (推奨 日帰り)			
	36	3	1	水	⑨					
					授 業 (自主企画、成果発表会等)		2 7 (講座数列 1～2 7)		20160916	
					学 習 事 業 (① ～ ⑨)		9 (講座数列①～⑨)			
					合 計		3 6			

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。